

所管課	教育推進部学校教育課																
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第3章 元気創造都市			03 学校教育			02 地域に信頼される学校園をつくる										
事業：教職員事業													整理番号	0552			
目的	教職員の健康保持と資質向上を図り、家庭と地域に信頼される学校園をつくる。																
目標	教職員への信頼を維持する。																
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		9,574		コスト情報・評価	総コスト（千円）		14,530		総合評価	A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		9,176		内訳	事業費		9,574			効率性		A			
		国庫支出金		398			人件費		4,956			有効性		A			
		地方債		0			公債費		0			教職員の健康保持と資質向上を図ることができた。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		130								
							世帯あたり(円)		307								
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	教職員への信頼を維持することができた。											
今後の方向性	計画的・系統的なプログラム編成を行っていく。																

事業優先順位		2	細事業:教職員研修事業				整理番号		04				
目的		教職員の資質能力等の向上を図る。											
目標		各学校の課題に応じた校内研修を実施し、教育活動に生かしていく。											
事業実施主体		直営	事業開始年	昭和47年度以前	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条							
事業費・財源	財源内訳	平成25年度		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	平成25年度		平成24年度	比較			
		事業費(決算額)(千円)		4,480	4,766		-286	内訳	総コスト(千円)		6,996	11,273	-4,277
		一般財源		4,480	4,766		-286		事業費		4,480	4,766	-286
		国府支出金		0	0		0		人件費		2,516	6,507	-3,991
		地方債		0	0		0		公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0		0	一人あたり(円)		63	100	-37	
				0				世帯あたり(円)		148	239	-91	
				0				参考	職員数(人)		0.33	0.82	-0.49
				0					再任用職員数(人)		0.00	0.00	0.00
		今後の方向性		計画的・系統的なプログラム編成を行う。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	小・中学校教職員								
	A	A	A										

事業：教職員事業

教職に対する責任感、探究力、教職生活全体を通じて自主的に学び続ける力（使命感や責任感、教育的愛情）、専門職としての高度な知識・技能（教科や教職に関する高度な専門的知識、新たな学びを展開できる実践的指導力、教科指導、生徒指導、学級経営等を的確に実践できる力）、総合的な人間力（豊かな人間性や社会性、コミュニケーション力、地域や社会の多様な組織等と連携・協働できる力）を育成するため、各種の研修を実施した。

また、新しい教育諸課題に対応するための先進的な教育活動への助成を行った。

細事業：教職員研修事業

1. 教職員研修

管理職研修、教職員研修（ダンス講習等）、生徒指導研修、一般教員研修（教科別）、事務職員研修、学校保健研修、人権教育研修（現地学習会等）を実施した。

2. 河内長野市教育フォーラム '13

伝統や文化の重要性に触れながら現代の子どもたちの心理を学ぶ機会として、「河内長野市教育フォーラム'13」を開催（開催日：平成25年7月30日-全体会、平成25年7月31日-分科会）した。

全体テーマ：「ふるさと」「つながり」「豊かな学び」～今 大切なこと～

参加者：延べ1,012人

全体会：基調講演「さまざまな課題を抱えたこどもたちへの理解とかかわり」

特別講演「海外留学で感じた日本の伝統文化のすばらしさ」

分科会：市内2会場にて4分科会別テーマで実施

第一分科会：医学的見地から見た発達障がい ～障がい特性と子どもたちをとりまく環境～

第二分科会：いじめ・体罰・虐待をエスカレートさせない！ ～関係内攻撃の逃げられなさと予防実践～

第三分科会：道徳授業づくりのABC ～A-基礎基本編～

第四分科会：「授業で勝負！」「授業が勝負！」に立ち戻る ～確かな学力をはぐくむ授業づくり～

3. 教職員研修事業等への助成

各校の教育重点に対応した研修会事業へ助成を行った。

助成金 600,000円（用途：講師謝礼、講師旅費、事務用品、通信費など）

市全体の教職員で教科及び教科外に分かれて教育の充実に取り組む組織である「河内長野市教育研究会」の活動へ助成を行った。

助成金 3,000,000円（用途：各専門部会の研修費、各専門部会の広域組織への負担金、事務用品など）